

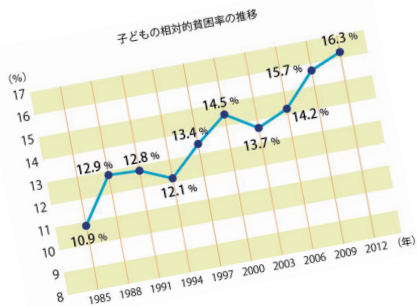


子どもの貧困撃退♡円卓会議

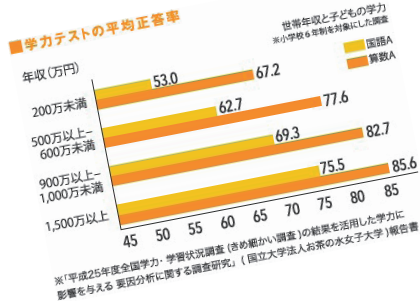
—地域円卓会議で進める「子どもの貧困」撃退アクション—

一緒に知る・考える・行動する

ホンキの大人を大募集



※日本財団HPより抜粋



※TeachForJapan HPより抜粋

1 宇都宮で「何が、どうなればいいのか」
調べ・考える

↓

円卓メンバー 40人

2 そのために必要な資源 (ボランティア・寄付・“志金”・事業) の積算
&
資源 (人・“志金”) を集める

↓

撃退レンジャー 60人
(ボランティア・フロボノ)

7/16
旗揚げ
会議

(日) 13:00-16:00
■ぼ・ぼ・ら
(宇都宮市昭和2丁目
2-7) で

9月
中間報告
会議

10-12月
資源集め

1-4月
事業立ち
上げ

5月
2年目
開始

「子どもの貧困」を放置すると日本の社会的損失が43兆円^{※1}になる、
子どもの貧困率は16.3%で6人に1人が貧困、
母子家庭の貧困率は54.6%^{※2}で半数が困窮世帯、
宇都宮の母子家庭は5611件あり2822件が困窮世帯と推定…
など、子どもの貧困は深刻ですが、
でも、まだまだ「じぶんごと」ではありません。

<子どもの貧困に関する主な課題>

- ご飯が十分に食べられない
- 勉強できる環境が不十分
- 居場所がない

この円卓会議 (多様な主体の参加による行動) は、
子どもの貧困について一緒に知り、貧困撃退方法を一緒に考え、
一緒に行動する本気の大人を増やす
ことを目的に実施します。

会議から行動までの一連の流れを通して「宇都宮の大人1人年間1000円の寄付 (1000円×40万人=4億) で、宇都宮の子供たちの貧困の連鎖を止められる」ことなど、自分の行動で社会を変えられる実感をもつような運動にしましょう。会議・問題解決の過程で、<宇都宮の子ども=未来を守り育てる、元気な大人>の巻き込みを図ります。

※1：日本財団・子どもの貧困対策チーム推計
※2：OECD加盟30か国中最悪

[みんなで集めて、みんなで使う]

とちぎコミュニティ基金

(認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク)

■ tochicomi.org ■ 電話 028-622-0021 ■ 宇都宮市埴田 2-5-1 共生ビル3F

■円卓会議は3段階

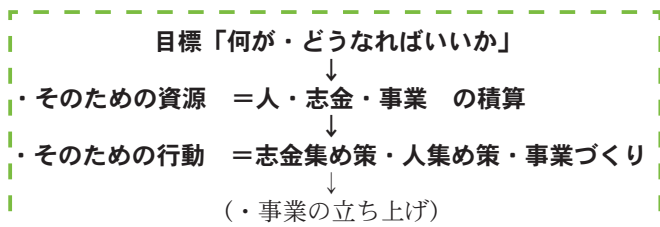
■①円卓会議⇒ ②人・志金集め⇒ ③事業の立上げ

目標の設定と必要資源の積算（円卓会議）、資源・資金獲得の行動（ファンドレイジング/人・志金あつめ）、事業の立ち上げの3段階で実施します。円卓会議に3～4か月、人・志金あつめに3～4か月をかける。

■みんなで考え、みんなで知る

■一般公開会議を2～3回実施します

円卓会議は「旗揚げ」、「中間報告」、「報告&人・資金募集」の3回の一般公開の会議を行います。目標設定や資源積算の過程を**困窮事例を交えながら公表**し、肉付け・ブラッシュアップを行う。公開会議では、**貧困の実態、支援の実情、貧困をなくす方法を知らせる**とともに、**本気の大人（100～200人）**を巻き込み、運動の輪を広げる。



■公開会議の間に「調べ・まとめ会議」をチームごとに定期的に実施

公開会議の合間に、チームに分かれて、子ども食堂、無料学習支援、母子家庭就労支援、などテーマチームでを2週間に1

■ファンドレイザー（“志金”あつめボラ）の役割

「撃退レンジャー」という称号のファンドレイザーを募ります。撃退レンジャーは「**子どもの貧困とその解決策**」を伝えるメッセンジャーです。多様な主体（企業、団体、学校、施設…）に現状・解決策を伝え、応援の“志金”あつめをします。

■多様な「人・“志金”あつめ」方法。楽しく、でも、まじめに。

「仲間・“志金”あつめアクション」では既存の寄付集めイベントである、**チャリティウォーク 56.7 (10/1)** をかわきりに、**サンタ de ラン (12/23)** までの3か月をイベント型の志金あ

回など定期的に開催します。「円卓メンバー」という調べ・まとめボランティアを募集しています。

■円卓会議は各自自治体ごと+全県

■時期をずらして、次年度以降も。市町全部を目指します。

円卓会議は各自自治体ごと+全県で実施します。先行して宇都宮・日光などが行いますが、その後7月⇒9月、8月⇒10月、1月⇒3月などさみだれ式に実施します。

また次年度から開始する自治体が多くなるよう公開会議などで発表します。できれば、話題作りや巻き込みのため、毎月県内どこかで一般公開会議を行うようにしたいです。

■寄付の目標金額・分配

- ・積算予測額（概算の必要金額・宇都宮のみ）：2億4000万円
- ・当面の寄付目標金額（予定）：2400万円
- ・分配：寄付金はとちぎコミュニティ基金（認定NPO法人）で一括して集め、積算に従って必要な団体・プロジェクトに分配します。寄付金のうち総務・広報・企画等の運営経費はおおむね寄付金額の20～25%程度となります。

“志金”あつめボランティア
撃退レンジャーは、
「子どもの貧困とその解決策」を
伝えるメッセンジャーです。

つめの集中時期とします。また、期間限定せずに実施する“志金”あつめ手法として、**クラウドファンディング、寄付つき商品、街頭募金・募金箱、子ども応援・社交ダンス**など、各種の新規の寄付集めの手法

を開発・実施します。

■プロボノ＝営業マンのボランティアなど、も募集

特に、**営業マンのボランティア、デザイナーのボランティア、先生のボランティア、行政マンのボランティア**など、**プロボノ（プロのボランティア）**を募集します。また、自分なりの“志金”あつめもOKです。

7/16「円卓」旗揚げ会議に

FAX 028-623-6036

参加する ホンキで参加する とりあえず行ってみる

●氏名 (所属) ●メッセージ

●電話 ●メール

●住所